

■明智光秀 本能寺の変で信長を倒したが、秀吉に敗れ、天下取りが夢に終わった智将。

あけちみつひで

大内義興没・1528＝ 美濃土岐の一族に生まれる。

天王寺合戦・1531＝ 3歳：

・・・・・・1537＝ 9歳：

鉄砲伝来・・1543＝15歳：

足利義輝將軍1546＝18歳：

ザビエル来日1549＝21歳：

大友布教許可1552＝24歳：土岐氏が斎藤道三に守護を奪われ、

川中島の戦始1553＝25歳：

大陸邦民事件1555＝27歳：

・・・・・・1556＝28歳：斎藤氏が内紛、以後一族が離散して諸国を流浪、

桶狭間の戦・1560＝32歳：

　　やがて越前の朝倉義景に仕え、

川中島の戦終1564＝36歳：

將軍義輝自刃1565＝37歳：足利義昭が朝倉氏のもとに流寓したときに知遇を得、

岐阜楽市楽座1567＝39歳：岐阜に赴いて織田信長に仕えて義昭と信長を仲介、

織田信長入京1568＝40歳：\*信長が義昭を奉じて入京するのに随行、京都奉行となり、以後めきめきと頭角を現し、エリートとして、家臣団のなかでも、上位になって行く。

比叡山焼討・1571＝43歳：近江坂本城主となる。織田信長の比叡山焼き討ちで坂本の西教寺も焼失すると、その再建に尽力、

室町幕府滅亡1573＝45歳：仮本堂の再建が成る。越前を支配。西近江に足利義昭の糾合する一向宗宗徒を破る。歌仙連歌を張行。

長篠の戦・・1575＝47歳：日向守と称し、

安土楽市楽座1577＝49歳：丹波の攻略に着手。

上杉謙信没・1578＝50歳：自ら同様足利義昭側近から信長家臣になった\*荒木村重が信長に謀叛した際には、その最有力の部将の高山右近と中川瀬兵衛の慰留に努めて、村重一族討滅を容易にし、戦後、両者が組下に編入されて、一段と強力になるものの、下層から這い上がった豊臣秀吉の力が一層強くなってきて、信長の後継の地位が不安になるとともに、信長の命に忠実に応じようとして、過労になった上、

安土教会許可1579＝51歳：八上城主波多野秀治と自らの母を交換人質として和睦するものの、信長が秀治を殺したことで母が殺されて、精神的に耐えきれなくなるなか、

石山合戦終・1580＝52歳：龜山城主となり、家臣団を形成する一方、

パリエール謁見 1581＝53歳：京都馬揃の奉行・丹後の検地を実施・精緻な軍法の制定、「五吟一日千句」を張行などしていたが、鳥取攻めで、秀吉の後塵を拝して、糸が切れたのか、謀叛を起こしても荒木村重のように討滅されるだけと、

本能寺の変・1582＝54歳：「明智光秀張行百韻」。\*信長を京都本能寺に襲い、織田信忠を二条城に囲んで敗死させた。予想外に早く反撃してきた羽柴(豊臣)秀吉に山城山崎の戦で敗れ、逃走の途中小栗栖で土民に殺された。